

「らくらく突破 甲種危険物取扱者 合格テキスト+問題集 第2版」 第1刷 正誤表

書籍の内容に誤りのあったことを、本書をお買いあげいただいた読者の皆様および関係者の方々に謹んでお詫びいたします。

(2025年11月28日更新)

p.292 表「硝酸塩類」「硝酸アンモニウム」の「潮解性 吸湿性」

誤	吸湿
正	潮解 吸湿 「潮解」を加える

(2025年6月12日までの正誤表)

p.114 問題19と問題21 上から1行目

誤	次に挙げる製造等のうち、
正	次に挙げる製造所等のうち、

p.116～p.119 「解答・解説」の問題1～問題5、問題7～問題26

誤	解説 (X) (Xは数字)
正	解答 (X) (Xは数字)

p.132 問題⑩

誤	⑩ 移動タンク貯蔵所には完成検査済書、
正	⑩ 移動タンク貯蔵所には完成検査済証、

p.154 下から13行目（「(1)原子量」の上から1行目）

誤	原子番号12の炭素の質量は、
正	原子量12の炭素の質量は、

p.199 **修正** 下から 7 行目

修正前	酸素を含む燃料として $C_nH_mO_l$ の
修正後	酸素を含む燃料として $C_nH_mO_l$ の 1 のフォントが見つraitため、lにする

p.199 **修正** 下から 2 行目

修正前	$\frac{1}{2}O_2$
修正後	$\frac{l}{2}O_2$ 1 のフォントが見つraitため、lにする

p.200 **修正** 上から 1 行目と 2 行目

修正前	$-\frac{1}{2}$
修正後	$-\frac{l}{2}$ 1 のフォントが見つraitため、lにする (3 か所)

p.217 図「PH の関係」の表

誤	ph	0	1	2	3	4
	[H ⁺]	10 ⁻¹⁴	10 ⁻¹³	10 ⁻¹²	10 ⁻¹¹	10 ⁻¹⁰
	[OH ⁻]	10 ⁻⁰	10 ⁻¹	10 ⁻²	10 ⁻³	10 ⁻⁴

正	ph	0	1	2	3	4
	[OH ⁻]	10 ⁻¹⁴	10 ⁻¹³	10 ⁻¹²	10 ⁻¹¹	10 ⁻¹⁰
	[H ⁺]	10 ⁻⁰	10 ⁻¹	10 ⁻²	10 ⁻³	10 ⁻⁴

([H⁺]と[OH⁻]を入れ替えてください。[OH⁻]が上で[H⁺]が下です。)

p.226 上から 10 行目

誤	負極は硫酸鉛が酸化されて $PbSO_4$ を生じ、
正	負極は酸化されて 硫酸鉛 $PbSO_4$ を生じ、

p. 226 上から 1 行目 ([2. 実用電池] の重要度)

誤	重要度
正	重要度 ★★ (重要度を加える)

p.226 練習問題②

誤	② リチウムイオン電池の起電力、
正	② リチウムイオン電池の起電力は、

p. 228 表「官能基による有機化合物の分類」の「化合物の例」の2段目

誤	硝酸メチル $C_2H_5NO_3$
正	硝酸エチル $C_2H_5NO_3$

p.229 「(7) エーテル」の上から2行目

誤	【例】ジエチルエーテル $C_3H_5OC_3H_5$
正	【例】ジエチルエーテル $C_2H_5OC_2H_5$

p.231 下から4行目 ⑩の解答

誤	⑩ フェノールは、ベンゼンの水素原子1個を水ヒドロキシ基 (OH) で
正	⑩ フェノールは、ベンゼンの水素原子1個をヒドロキシ基 (OH) で 「水」を削除

p.231 下から2行目 ⑪の解答

誤	(ウ) 大きく
正	(ウ) 小さく

p.239 上から3行目

誤	$= -(\log_{10}1 - \log_{10}4) = - (0 - 4)$
正	$= -(\log_{10}1 - \log_{10}10000) = - (0 - 4)$

p.243 練習問題 問題文⑩ 上から1行目～2行目

誤	酸素を含有する。危険物による
正	酸素を含有する危険物による (。を削除)

p.245 上から1行目、2行目、5行目

誤	無煙燃焼
正	無炎燃焼

p. 265 問題 24 の選択肢 (5)

誤	(5) すべて正しくない
正	(5) すべて正しい

p. 272 ■[第 4 類：引火性液体] 上から 1 行目

誤	液体比重が1より大きいものが多く、
正	液体比重が 1 より小さいものが多く、

p. 290 (4) 亜塩素酸塩類 上から 1 行目

誤	亜鉛素酸 (HClO_2) の水素Hが、
正	亜塩素酸 (HClO_2) の水素 H が、

p. 299 問題 (11) 上から 1 行目

誤	(11) 硝酸カリウムは、黒色火炎の原料
正	(11) 硝酸カリウムは、黒色火薬の原料

p.325 表「有機金属化合物」「ジエチル亜鉛」の「性質」の行

誤	<ul style="list-style-type: none"> ・水と激しく反応する。 ・空气中で自然発火する。
正	<ul style="list-style-type: none"> ・水と激しく反応する。 ・引火性がある。 ・空气中で自然発火する。

p. 325 表「有機金属化合物」「ジエチル亜鉛」の「危険性」の 2 段目

誤	・水、アルコール、酸と激しく反応して可燃性ガス（エタンなど）を生じる（ジエチル亜鉛自体は引火性ではない）
正	・水、アルコール、酸と激しく反応して可燃性ガス（エタンなど）を生じる →（ジエチル亜鉛自体は引火性ではない）を削除。

p. 332 問題 (8)

誤	(8) 第3類には、ハロゲン化物反応して
正	(8) 第3類には、ハロゲン化物と反応して

p. 332 問題 (9)

誤	(9) 第3類の物品は、いずれの比重が
正	(9) 第3類の物品は、いずれも比重が

p. 336 解答 上から 3 行目

誤	(40) ×
正	(40) ○

p. 347 上から 9 行目

誤	容器は銅製とし、
正	容器は銅製とし、

p. 350 解答 (1) 上から 1 行目

誤	(1) × ガソリンは炭素数4～12の炭化水素などの
正	(1) × ガソリンは炭素数 4～10 の炭化水素などの

p. 351 「4 アルコール類」 上から 3 行目

誤	第1類の水溶性物品と
正	第 1 石油類の水溶性物品と

p. 355 問題 (13)

誤	(13) 酢酸は無臭である (○・×)。
正	(12) 酢酸は無臭である (○・×)。

p. 365 上から 1 行目

誤	(2) 無色透明の液体でである。
正	(2) 無色透明の液体である。 (「で」を一つとる)

p.378 表「第 5 類 (自己反応性物質) で水に溶けやすい物品」の上から 4 行目

誤	ピクリン酸、トリニトロトリエン
正	ピクリン酸、トリニトロトルエン

p. 394 (4) のタイトル

誤	(4) 色や性状が特徴的な物品
正	(4) 色や形状が特徴的な物品

p.397 下から 6 行目 (31) の解説文

誤	(31) ○ ちなみに、濃硝酸と濃塩酸を 3 : 1 で混合したものは王水
正	(31) ○ ちなみに、濃塩酸と濃硝酸を 3 : 1 で混合したものは王水

p. 406 問題9 上から1行目

誤	顧客に自ら給油を指せる給油取扱所
正	顧客に自ら給油をさせる給油取扱所

p. 424 **修正** 問題44

修正前	HNO_3 で表される物質の性状として、誤っているものはどれか。 (1) 無色の液体である。
修正後	硝酸 の性状として、誤っているものはどれか。 (1) 純粋なものは 無色の液体である。

p. 432 **修正** 問題44の解説文

修正前	HNO_3 は硝酸（または発煙硝酸）です。これらは直射日光によっても分解するので、透明のびん内への貯蔵は避けなければなりません。3-7 節参照。
修正後	硝酸は 、直射日光によっても分解するので、透明のびん内への貯蔵は避けなければなりません。3-7 節参照。

別冊 p.18 表中「**第5類**自己反応性物質」の「ニトロ化合物」の行

誤	ピクリン酸、トリニトロトリエン
正	ピクリン酸、トリニトロ ル エン

技術評論社 書籍編集部